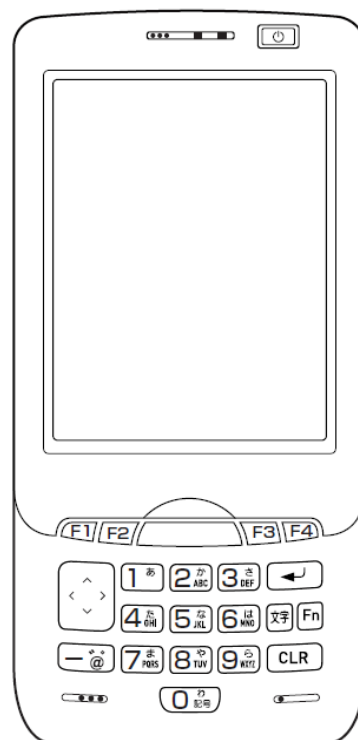


# CASSIOPEIA DT-5300 シリーズ

## ServicePack Ver.1.02 インストールマニュアル

### 概要説明

DT-5300 Windows CE 機のサービスパックの内容、インストール方法を記載しています。



#### **ご注意**

- このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
- このマニュアルの著作権はカシオ計算機株式会社に帰属します。
- 本書中に含まれている画面表示は、実際の画面とは若干異なる場合があります。予めご了承ください。

© 2011 カシオ計算機株式会社

Microsoft, MS, ActiveSync, Active Desktop, Outlook, Windows, Windows NT, および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Microsoft 社の製品は、OEM 各社に、Microsoft Corporation の 100%出資子会社である Microsoft Licensing, Inc.によりライセンス供与されています。

## 變更履歷

[illegible]

## 目次

1. はじめに .....	1
2. 対応内容 .....	2
3. インストールについて .....	5
3-1. データの入手 .....	5
3-2. インストール方法 .....	6
3-3. インストールの実行 .....	7
3-4. インストールの確認 .....	7
4. インストール時の注意 .....	8
5. ご注意 .....	9

# 1. はじめに

このプログラムは DT-5300 の以下のモデルでのみご使用になれます。  
DT-5300 の他のモデルや他機種では使用しないでください。

<<対象機種、モデル>>

- DT-5300 M50S/L50S/M50SC/L50SC/M52S/L52S/M57S/L57S/M52SC/L52SC  
L50A/L50AC/L52A/L57A

## 提供ファイル

- **ServicePackDT5300CEJ.102.CAB** … サービスパックのインストーラです。
- **Setup.exe** … CAB ファイル自動実行用モジュールです。
- **DeleteCab.ini** … 不要なモジュールを削除する為の設定ファイルです。

弊社において各種評価・エージングテストを行っておりますが、ご使用の際は、十分なテストを行った上、ご利用頂けますようお願い致します。

### <注意①！>

本サービスパックは、FROM にインストールされるため、電池切れで初期化されることはありませんが、フルリセット操作などで誤ってサービスパックを削除した場合に備えて、インストール後、バックアップを取ることも、もしくは自動復旧の設定を行う事をお勧めいたします。

“スタート”→“プログラム”→“ユーティリティ”→“バックアップツール”  
にてバックアップを実行できます。

又、アプリケーションインストール後、

“Windows¥Restore.exe”

を実行する事でバックアップの実行⇒自動復旧の設定が行われます。

### <注意②！>

CAB ファイルは、コピー方法によっては属性の “読み取り専用” が外れる可能性があります。

“読み取り専用” の属性が外れていると、インストール後 CAB ファイルは削除されてしまいます。

必ず FlashDisk にコピーした後で、“読み取り専用” の属性になっている事を確認の上ご使用ください。

“読み取り専用” になっていれば、インストール後 CAB データが消える事はないので  
アンインストールなどで初期化した後でも再度インストールが可能となります。

## 2. 対応内容

サービスパック Ver. 1.02 による対応内容

分類	対応内容	Ver.
レーザーキャナパッチ 1.06	・レーザーキャナにおいて、ゲインモードを自動的に切り替える機能の追加による読取性能向上（機能アップ）	1.01
	・アプリケーションから OBReadLib.dll をアンロードするとエラーになる問題を対応	1.03
	・OBR キャリブレーション実行後にレーザー照射幅を大中小のいずれかに設定するとレーザー発光色が薄くなる事がある問題に対応	
	・リモートデスクトップ接続先の PC に対し、スキャン結果をキーボードイベントで出力しようとしても正しく出力されないことに対する対応 ・読取レスポンス向上（機能アップ） ・サスペンド/レジュームできない場合がある問題対応 ・横に並んだバーコードを同時にスキャンしたときの読取改善（機能アップ） ・デコードレベル堅実モード追加（機能アップ） ・バーコードの表面が反射しやすく、光学的な影響を受けやすい場合において、JAN コードを誤読する可能性がある問題に対応 ・レーザー光の端がバーコードの端にあたり、かつ、レーザー光がバーコードに斜めに走査する場合に JAN コードを誤読する可能性がある問題に対応 ・NW-7 のチェックデジットを有効にすると、このコードの読取レスポンスが低下する問題対応 ・RSS-14, Expanded を近い距離でスキャンすると読取レスポンスが低下する問題対応	1.06
カメラパッチ 1.03	高負荷時にフラッシュ撮影に失敗する可能性のある不具合の対応	1.03
JPEG ライブラリ 1.00	IMGGetThumbnail 関数でメモリーリークする不具合の対応	1.00
キードライバパッチ 1.02	電源 ON 時にロックする場合がある問題の対応	1.01
	リセット時にトリガキーへの設定が消える問題対応	1.02
レーザー設定 1.01	ゲインモード自動切替対応（機能アップ）	1.00
	堅実モード追加	1.01
BCFilter パッチ 1.00	電源オフ要因がないにも関わらず、電源オフする場合がある問題に対応	1.00
NFC ドライバ 1.06	USB で大容量のデータを転送する等で CPU が高負荷になったときに、NFC のポーリングが失敗することがある問題に対応	1.04
	リセット起動時にロックする問題に対応	1.06
EEPROM ドライバ 1.10	NFC の将来的なチューニングに対応するための設定を追加	1.10
LAN クレドールドライバ 1.10	・LAN クレドールで DT-5300 を素早く抜き差ししたときに通信できなくなる問題に対応。 ・フロー制御を行わないようにした。LAN クレドールから電源オン状態の DT-5300 を取り外したときに、同じハブに接続されているネットワーク機器が使用できなくなることがある問題に対応。	1.10
システムライブラリパッチ 1.07	大容量のファイルを書き込んだ直後にリセット処理を行うとファイルが化けることがある問題に対応	1.03
	電源オフ/オン後無線 LAN の電源 ON/OFF できなくなる問題に対応	1.07
SDHCReg 1.00	バックアップツールのリストア後のリセットで、無線 LAN へアクセスできなくなることがある問題に対応	1.00

MoLog パッチ 1.00	日付がずれる問題対応	1.00
テキストエディタパッチ 1.01	UTF-16 のファイル保存対応 ファイルの名前をつけて保存対応	1.01
USB クライアントパッチ 1.10	クレードルに乗せた状態でリセットすると ActiveSync 接続できない問題の対応	1.10
USB ホストパッチ 1.10	クレードル接点 (VBUS) への電源供給が初期状態で出力し続けることに対応 激しいクレードルの抜き差しで端末がロックすることに対する対応	1.10
USB スイッチパッチ 1.10	LAN クレードルに乗せた状態でリセットすると LAN ポートが使用できない問題の対応	1.10
Wininet パッチ 1.00	LDAP 認証が通らない問題に対応	
無線 LAN パッチ 1.05	ping 実行中の圏内圏外実行中で、無線 LAN が再接続しなくなる問題を修正	1.01
	・ PING 中の圏内圏外で再接続しない問題対応	1.02
	・ 運用中に無線通信ができなくなり、電源設定が外れることがある問題対応	
	・ 電源 ON/OFF 時、再接続できない問題に対応	1.05
	・ OAC サプリカントソフトが動作しない問題に対応 ・ 電波強度の読み出しを繰り返すと再接続できなくなる問題に対応	
802.11abg 対応無線 LAN パッチ 1.01	WLAN 802.11abg モジュールの対応	1.00
	無線アイコンが見えなくなる問題に対応	1.01
リセット監視ドライバ 1.00	ソフトリセットで立ち上がらない場合がある問題点対応	1.00
自動フォーマットパッチ 1.00	ファイルシステムが壊れている場合に、自動でフォーマットがかかる処理の抑止	1.00
イメージャユーティリティパッチ 1.01	トリガーグリップに対応しました	1.00
	文字付加機能で「@」を指定すると「”」になる問題に対応	1.01
Font パッチ 1.00	IE で文字が 90 度回転する問題対応	1.00
INETCPL パッチ 1.00	インターネットオプションのセキュリティ設定のラジオボタンが動かなくなることを対応	1.00
モジュール更新ツール 2.11	モジュール更新ツール用にメモリサイズを変更しないように修正	2.07
	タイムアウト値を設定する機能を追加 (機能アップ)	2.08
	リストア後、Setup.exe が動作しない場合がある問題の対応	2.09
	モジュール更新失敗時、ダイアログを表示したまま操作不能となる問題に対応	2.10
	50 件以上の更新を行ったときのエラー表示対応	2.11
デバイス制御ライブラリ 2.07	基本開発キット Ver2.07 の登録モジュールを追加 BluetoothLib.dll CameraLib.dll FLINKLib.dll ImagerLib.dll JpegCe.dll NFCLib.dll OBReadLib.dll SystemLib.dll	2.07
mshtml 1.03	MS の問題で、WEB アプリでボタンタップしたまま他のボタンにスライドしてペンアップすると、ペンアップしたところのボタンが実行されてしまう問題の対応。	1.01
	IE 使用時に電源 ON 不可となる問題点を対応	1.03
PMC ドライバパッチ 1.02	大容量のファイルを書き込んだ直後にリセット処理を行うとファイルが化けることがある問題に対応	1.01
	ソフトウェアリセット時に、起動しなくなる不具合を修正	1.02

※ 赤字はサービスパック 1.02 での対応内容です。黒字はサービスパック 1.00 での対応内容です。

※ 各分類のパッチは単体でリリースされた同じバージョンのパッチの対応内容と、それより古いバージョンの対応内容を含んでいます。例えば、レーザスキャナパッチ **1.06** は単体でリリースされたレーザスキャナパッチ **Ver.1.01**、**Ver.1.03**、**Ver.1.06** の対応内容を含みます。



## 3. インストールについて

サービスパックとして提供している CAB ファイルは、インストール後に消去されます。消去しないようにするには、属性を読み取り専用に設定してからインストールして下さい。

下記にインストール方法を示しますので、お客様の環境に適したインストール方法を選択して下さい。

### 3-1.データの入手

サービスパックのデータは、弊社サポートページにて提供しております。

<http://casio.jp/support/ht/> より、【ソフトウェア ダウンロード】→【DT-5300 Windows CE モデル】→【DT-5300 用サービスパック】

からデータのダウンロードが可能です。

データは、ZIP 形式で圧縮されていますので、PC にダウンロードした後、お手持ちの圧縮解凍ツールで解凍して下さい。

圧縮ファイル『DT5300CE\_SP102.zip』は、フォルダ階層ごと圧縮されています。

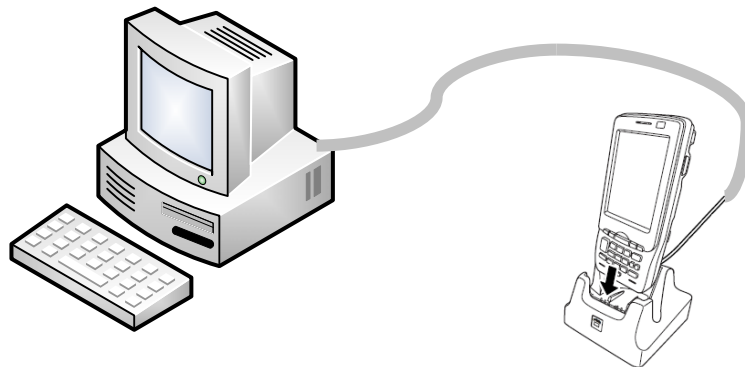
下記のフォルダ構成で解凍されていない場合には、ご使用の解凍ソフトの設定を見直してください。

```
├readme.txt
├DATA
│   ├──CE
│   │   └──ARM
│   │       ├──DeleteCab.ini
│   │       ├──ServicePackDT5300CEJ.102.CAB
│   │       └──Setup.exe
├DOC
│   └──DT-5300SP102.pdf
```

## 3-2.インストール方法

### パターン① PC と接続してダウンロードする場合

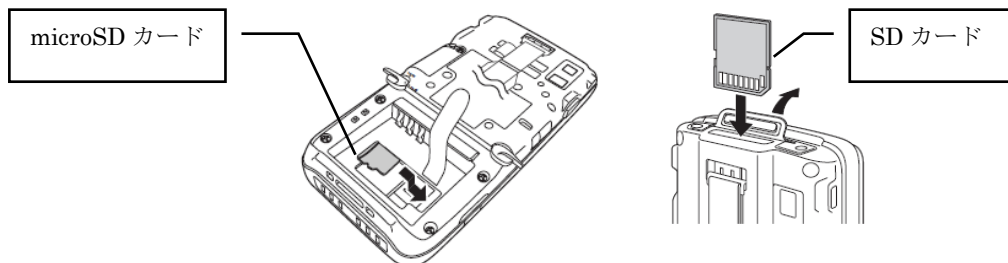
PC と DT-5300 をクレードルで接続します。(PC 側の通信ソフトは ActiveSync もしくは LMWIN を使用します。LMWIN に対しては、DT-5300 側は“スタート”→“プログラム”→“通信”→“FLCE”を使用します。) ActiveSync の詳しい操作方はファーストステップガイドを、LMWIN の詳しい操作方は、LMWIN 付属のマニュアルをご参照ください。



LMWIN もしくは ActiveSync を用いて DT-5300 の【FlashDisk】フォルダに解凍したデータの【CE】フォルダをコピーしてください。

### パターン② microSD カードを利用してダウンロードする場合（モデルにより SD カード）

- ・ PC を使用し、microSD カードに解凍したデータの【DATA】フォルダをコピーしてください。
- ・ microSD カードを DT-5300 にセットします。



- ・ DT-5300 のエクスプローラを使用して microSD カード上の【DATA】フォルダを開きます。【CE】フォルダを選択し、DT-5300 の【FlashDisk】にコピーしてください。
- ・ DT-5300 から microSD カードを抜いてください。

### コピーしたデータの確認

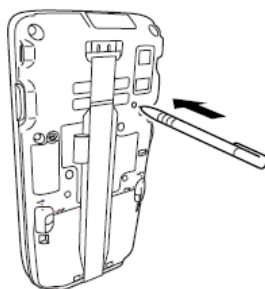
パターン①、パターン②いずれの場合でも、下記の通り【FlashDisk】にフォルダ・データが追加されます。

```
CE
├── ARM
│   ├── DeleteCab. ini
│   ├── ServicePackDT5300CEJ. 102. CAB
│   └── Setup. exe
```

コピーが終了しましたら、DT-5300 のエクスプローラより CAB ファイルのプロパティで「読取専用」の属性にチェックを入れて下さい。

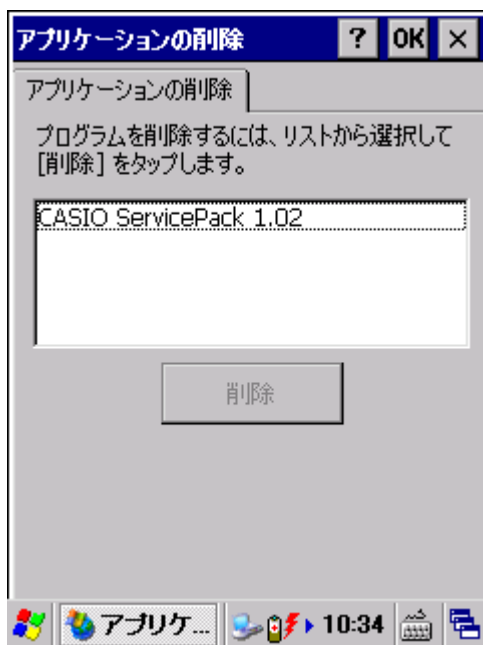
### 3-3. インストールの実行

コピーの確認が終了しましたら、本体裏のリセットボタンを押して下さい。  
再起動後、自動的にインストールが行われます。  
インストールが終了すると、5 秒後に自動的にリセットされます。



### 3-4. インストールの確認

サービスパックのインストールの有無は、  
”スタートメニュー”→”設定”→”コントロールパネル”→”アプリケーションの削除”  
で確認できます。  
ここに “CASIO ServicePack 1.02” という表示がある場合、ServicePack が正しくインストールされています。  
インストールが完了したら、なるべくバックアップを行うことを推奨致します。



## 4. インストール時の注意

### 自動復旧ツールを使用している場合

自動復旧ツールを使用している場合は、必要に応じてバックアップファイルを更新してください。

バックアップファイルを更新するには、  
『¥windows¥Restore.exe』の実行 または  
バックアップツールよりバックアップを実行  
の何れかを行います。

### microSD カード経由でインストールを行う場合

microSD カードを使用してサービスパックをインストールする場合には、microSD カードの直下に CE フォルダを作成しないで下さい。

microSD カード上に『¥CE¥ARM』フォルダがあり、その中にインストール用のデータを置いたままリセット起動をかけると、microSD カード側のデータでインストールが開始されてしまいます。

### サービスパックインストール後のメモリ消費量

サービスパックの適用により従来に比べ RAM、FROM の使用量が下記の通り増加します。従来より DT-5300 をご使用で、サービスパックの未適用で運用している場合には、事前にサービスパック 1.02 でのテスト運用を行ってください。  
又、サービスパックの適用の有無が混在しないよう運用する事を推奨いたします。

サービスパックインストール状態	プログラム実行用メモリ (RAM)	データ記憶用メモリ (RootDisk)	FlashDisk
“サービスパック無し”から“Ver1.00”	約 200KB 増加	約 6.5MB 増加	約 6.5MB 増加
“サービスパック無し”から“Ver1.02”	約 6MB 増加	約 9.8MB 増加	約 9.3MB 増加

プログラム実行用メモリは RAM 上に確保されています。プログラムやデータをこのメモリにロードし、実行します。

データ記憶用メモリ (RootDisk) は、FlashDisk フォルダ以外の全てのフォルダとファイルが該当します。この部分は FROM ですので電池切れでもデータは消えません。

FlashDisk も FROM ですので電池切れでもデータは消えません。

データ記憶用メモリ (RootDisk) は DT-5300 以前の機種では RAM 上に確保されていました。互換性を保つために FlashDisk はそのまま残しています。

## 5. ご注意

- ・ **従来よりDT-5300 をご使用で、サービスパック未適用で運用されている場合**

事前に十分なテストを行った上でサービスパック 1.02 をご利用頂けるようお願い致します。  
サービスパックの適用の有無が混在しないようご配慮をお願い致します。

※カシオでは、サービスパック 1.02 をインストールした状態で運用頂く事を推奨いたします。

※サービスパックをご使用にならない場合には、ご使用になるソフトウェアをインストールする前に、FlashDisk¥CE¥ARM フォルダの『ServicePackDT5300CEJ.102.CAB』を削除の後フルリセットをかけてください。



## カシオ計算機お問い合わせ窓口

※平成 23 年 10 月現在

### 製品に関する最新情報

#### ●法人向け製品サイト

<http://casio.jp/business/>

#### ●カシオ製品サポートサイト

<http://casio.jp/support/ht/>

### 製品の取扱い方法のお問い合わせ

#### ●情報機器コールセンター



**0570-022066**

市内通話料金でOK  
ナビダイヤル

市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS 等をご利用の場合、**048-233-7241**

## カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

TEL 03-5334-4638(代)